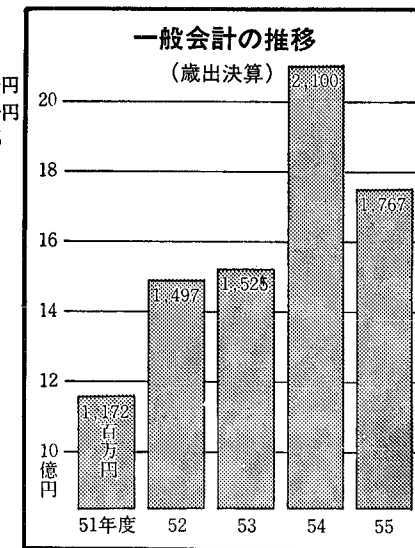


小須戸町の家計簿

財政事情の公表 55年度決算分

決算統計調査による

小須戸町では「明るく住みよいまち」をめざして毎年限られた財源の中で努力しています。
そしてその結果、みなさんからの税金がどのように使われたのか、ここに昭和55年度決算について、財政事情の公表としてお知らせします。



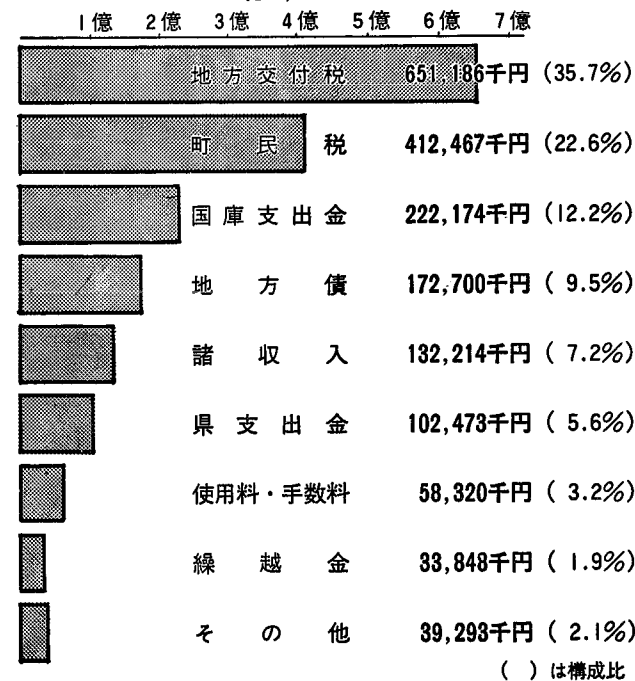
一般会計

5,721万円の黒字決算に

昭和五十五年度一般会計は当初十六億五千万円でスタートしましたが、最終的には歳入で十八億二千四百六十七万五千円、歳出は十七億六千七百四十五万八千円となり、五千七百二十一万七千円の黒字決算となりました。
歳入で三億九百六十二万八千円、歳出三億三千二百九十九万七千円、それぞれ前年度より減額決算となっています。

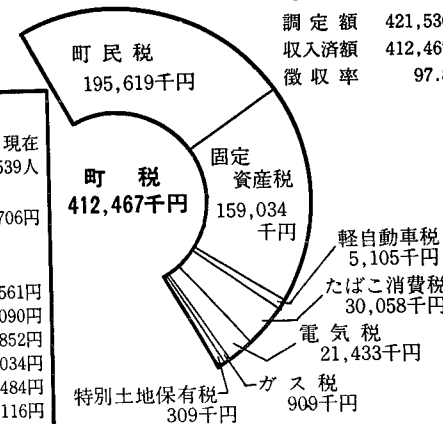
歳 入

18億2,467万5千円



町 税

調定額 421,530千円
収入済額 412,467千円
徴収率 97.8%



町民1人当り

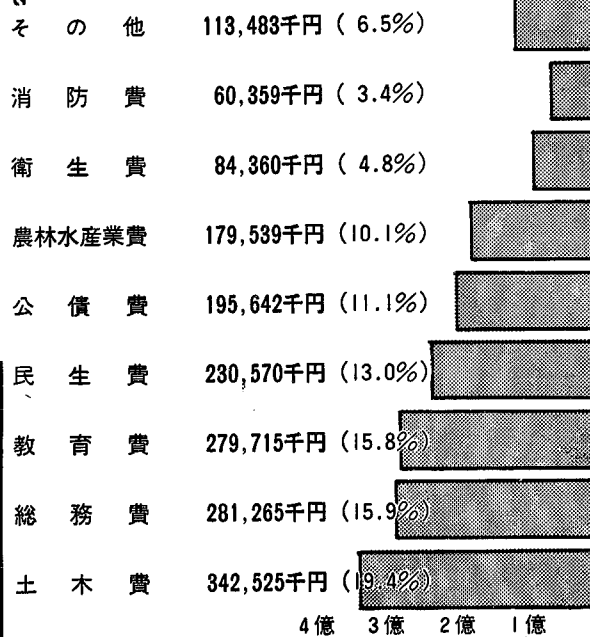
昭和56年3月31日現在
人口 10,539人
使われたお金 167,706円
1人当り
負担したお金

町民税	18,561円
固定資産税	15,090円
たばこ消費税	2,852円
電気税	2,034円
軽自動車税	484円
その他	116円

これを各項目別に前年度と比較してみると、歳入では町民税五千七百二十六万円、地方交付税五千三百七十一万円、諸収入千二百八十三万円とそれぞれ増額し、反対に地方債二億八千四百二十万円、国庫支出金一億三千二百七十九万円、繰越金二千五十二万円などが減額しております。
歳出で前年度より増額した項目は総務費一億一千四百七十七万円、農林水産業費三千六百七十七万円、公債費二千六百八十八万円などで、反対に減額した項目は教育費四億二千六百六十八万円、土木費一億一千二百三十七万円などとなっております。

歳 出

17億6,745万8千円



町債 (借入金) の現在高

町債とは、町が大きな建設事業などを行うときの借入金で、長期間にわたって返済しております。
町債合計 十三億七、九七三万円 (56年5月31日現在)

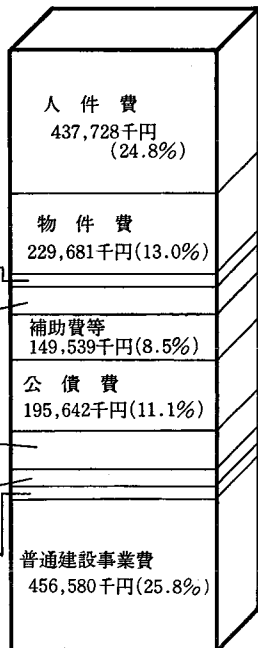
- 借入先別現在高
 - 大蔵省資金運用部 七億四、一六〇万円
 - 郵政省簡易保険局 三億一、三三四万円
 - 公営企業金融公庫 七、七九〇万円
 - 市中銀行 一億九、九九九万円

県・その他 四、六九〇万円

使いみち別現在高

- 義務教育施設整備事業債 二億九、三三五万円
- 都市計画整備事業債 八、四八九万円
- 町道整備事業債 一億一、五四九万円
- 中学校プール事業債 六、五四〇万円
- 農業基盤整備事業債 二、一六五万円
- 柔剣道場建設事業債 四、二九〇万円
- 老人福祉センター建設事業債 三、六一六万円
- 都市公園整備事業債 三、五〇五万円
- 財源対策債 三億二、六三五万円

性質別歳出内訳



昭和55年度主な建設事業

(単位:千円)

警察官舎工事費	5,300
農道広域附帯道建設負担金	21,127
農村総合整備モデル事業費	10,683
県道路工事費負担金	3,808
道路台帳現況図作成委託料	3,900
鎌倉、横川1号線道路改良事業費	69,919
町道改良、舗装事業費	54,654
排水路改修工事費	35,683
都市街路事業費	46,982
都市下水路事業費	63,598
下水道会計繰出金	28,405
防火貯水槽工事費	4,850
教員住宅用地購入費	9,610
プール浄化槽改修工事費	2,600
矢代田小学校駐車場工事費	1,250
中学校自転車置き場新築工事費	5,000
幼稚園マイクロバス購入費	1,950
中央公民館VTR一式購入費	2,126
運動公園芝張り工事費	3,490
給食センター牛乳用冷蔵庫購入費	1,831

町の財産

土地	145,466㎡
建物	33,905㎡
機械	(木造 11,547㎡ 非木造 22,358㎡)
	乗用車1台、広報車1台、給食運搬車1台、マイクロバス3台、小型消防積載車5台、除雪車1台、グレーダー1台
	コンピューター1台
土地開発基金	土地 46,631㎡